

# 篠町土地改良区域

農地整備に係るアンケート調査結果

平成31年2月12日

篠町農業振興協議会

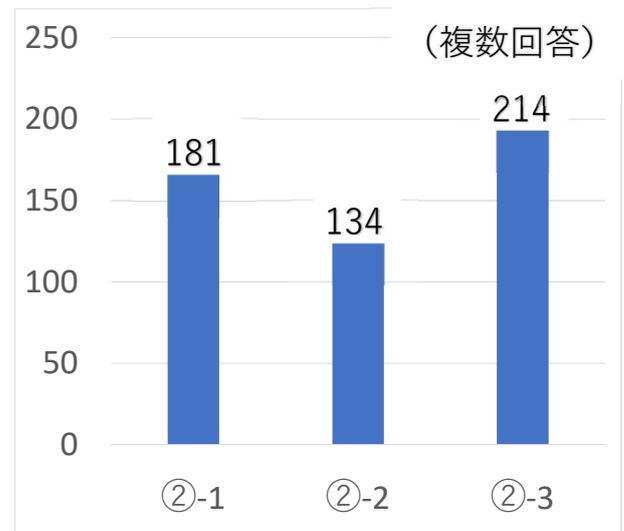
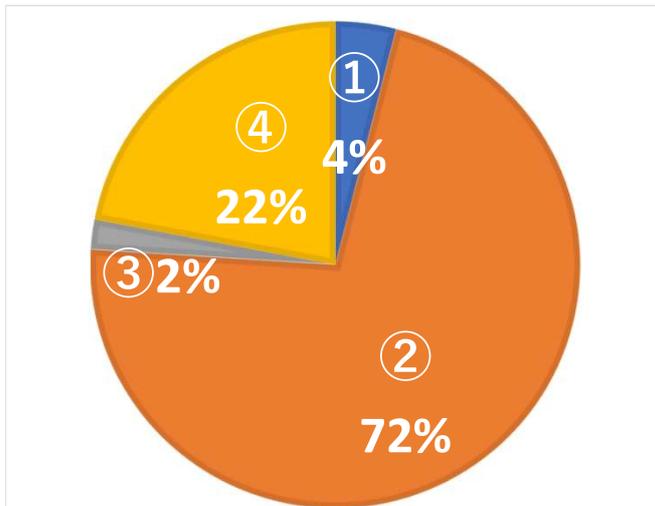
亀岡市篠町土地改良区

## 篠町、農業の将来に関するアンケート調査「集計表」

	王子地区	篠区	山本区	馬堀区	柏原区	浄法寺区	広田区	森区	野条区	他区	集計表
対象件数	39	83	49	17	42	26	6	33	46	22	363
回収数	30	81	48	13	42	20	0	27	13	11	285
回収率	77%	98%	98%	76%	100%	77%	0%	82%	28%	50%	79%

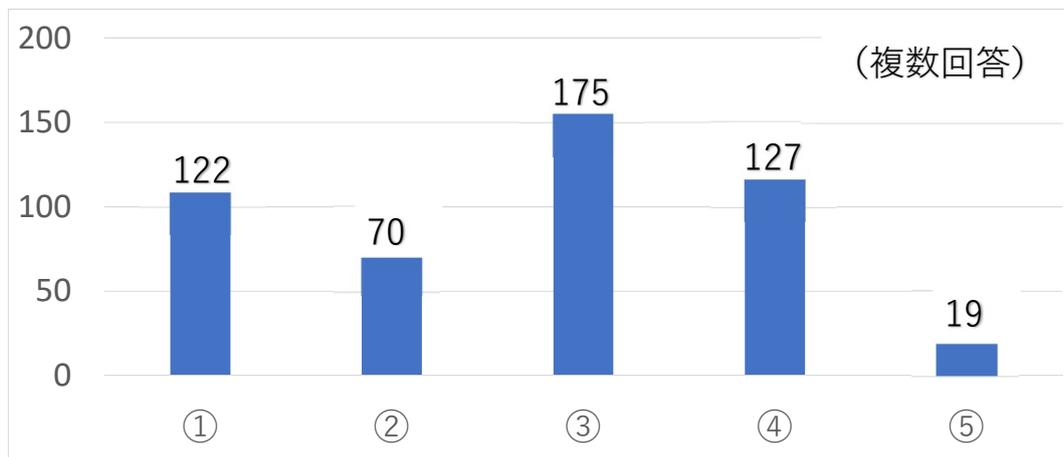
### Q1 篠（地域）の農業は、放っておくと10年後にどうなると思いますか。

①	問題なし	13	4%	⇒	②-1	農地が利用されず耕作放棄地が増加する	181
②	問題あり	263	72%		②-2	地域農業の中核となる担い手いない	134
③	その他	8	2%		②-3	若年の農業者が減少し、高齢化が一層進む	214
④	無回答	79	22%				



### Q2 あなたは篠町（地域）の農業を元気にするために何が必要だと思いますか。

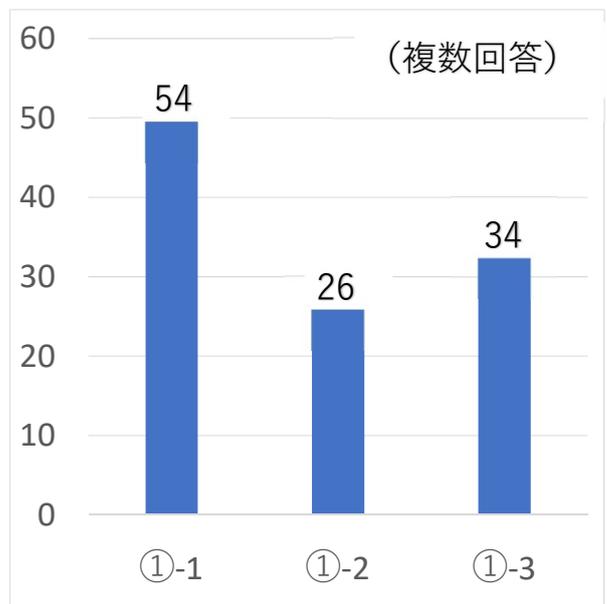
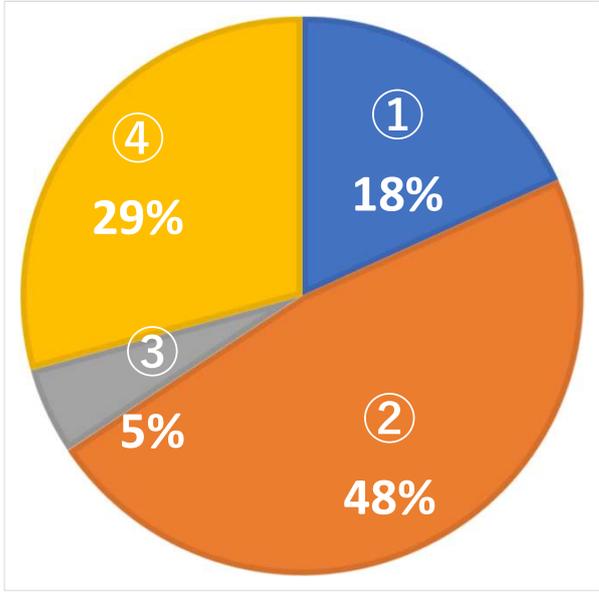
①	儲かる農業をめざし、経営力強化（加工・直売等）や法人化が必要である	122
②	地域外から新規就農者や参入企業等の受け入れが必要である	70
③	農地の利用調整や	175
④	農業施設（農道・水路・獣害防止柵など）の管理体制を強化する必要がある	127
⑤	その他	19



**Q3** あなたは篠町に、今後の地域農業の中心となる担い手（個人・法人・集落営農組織）いると思いますか。

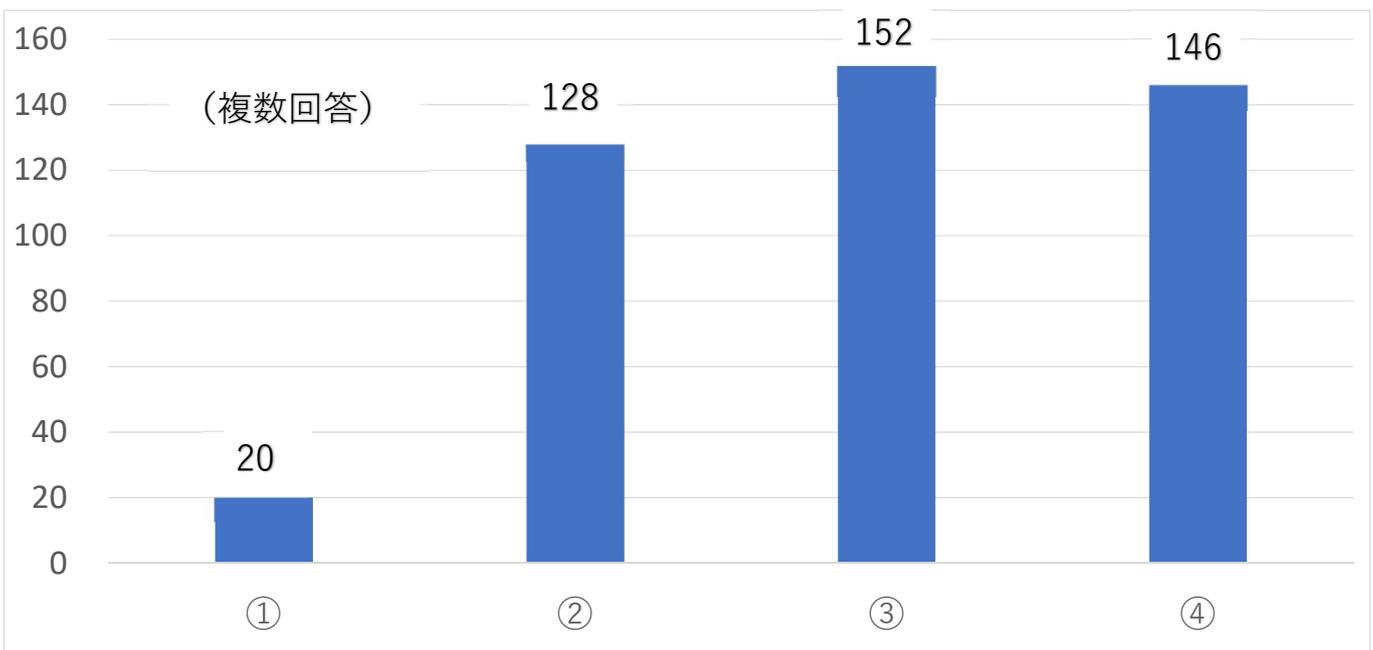
①	いる	66	18%	⇒
②	いない	172	47%	
③	その他	18	5%	
④	無回答	107	29%	

①-1	個人の農業者
①-2	農業法人
①-3	集落営農組織（任意組合）



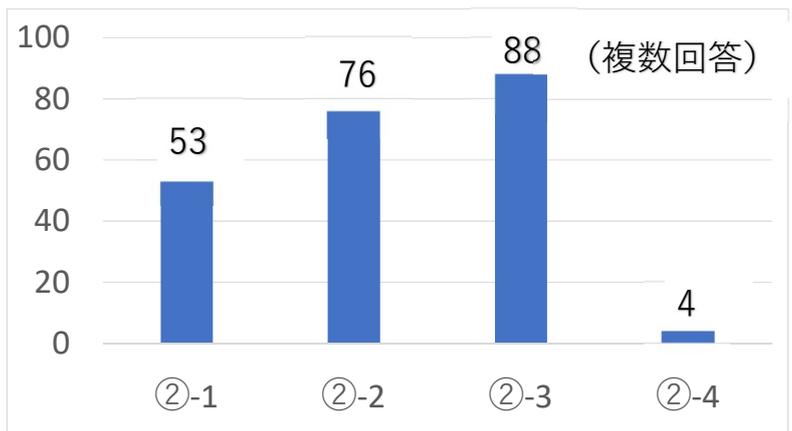
**Q4** あなたは篠町の農業を次世代に継承するために、今後どうしたらよいと思いますか。

①	何もしなくてよい	20	↓ ↓ ↓
②	既存の担い手（個人・法人・集落営農組織）に農地を集める必要がある。	128	
③	新たな担い手（個人・法人・集落営農）を創る必要がある	152	
④	[農地の圃場整備] をする必要がある（複数回答可）	146	

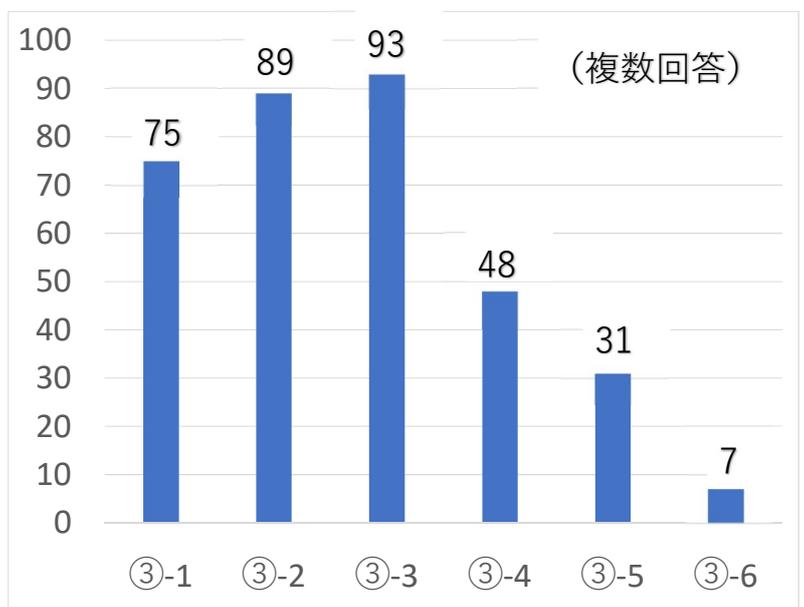


↓（裏面に続く）↓

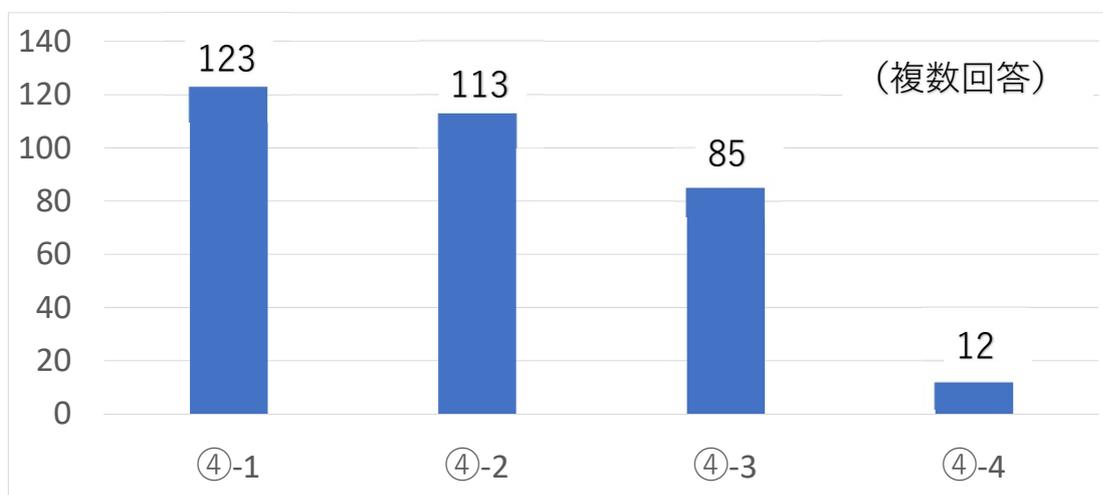
②-1	個人の農業者	53
②-2	農業法人	76
②-3	集落営農組織（任意組合）	88
②-4	その他	4



③-1	集落（地域）内の個人	75
③-2	集落（地域）内の農業法人	89
③-3	集落営農組織（任意組合）	93
③-4	集落（地域）外の個人・農業法人	48
③-5	集落（地域）外の一般企業・団体等	31
③-6	その他	7

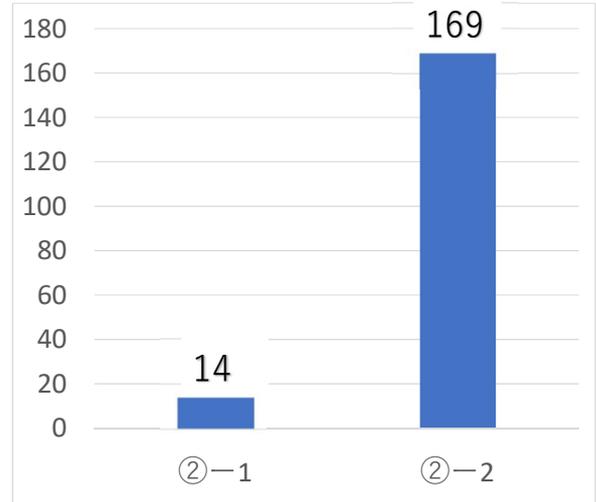
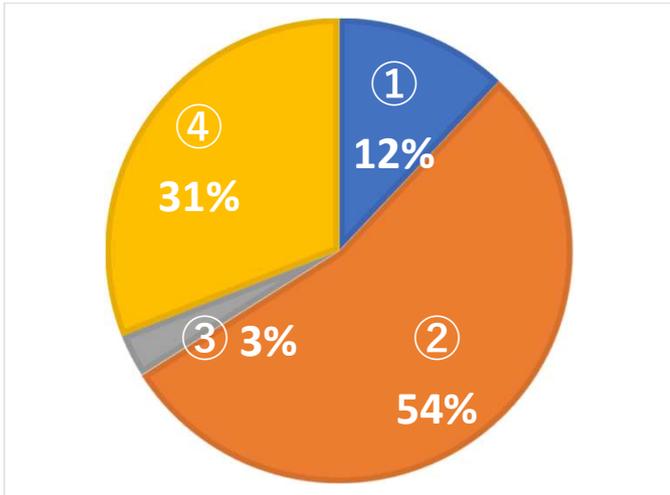


④-1	農業後継者や担い手が使いやすいうように集積	123
④-2	農業法人・集落営農組織（任意組合）その他が使える農地に圃場整備	113
④-3	農業施設の再構築（溜池・水路・農道等）	85
④-4	その他	12

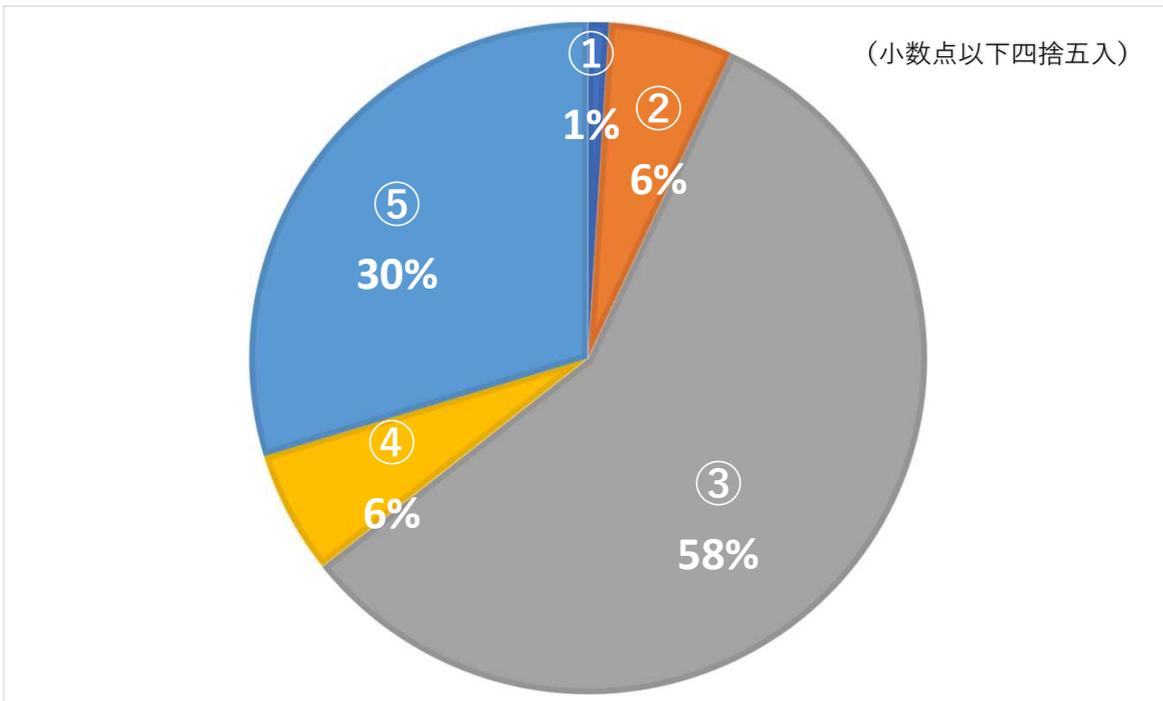


Q5 あなたは篠町で青年就農者（45歳未満の新規就農者）を早急に確保する必要があると思いますか。			
①	思わない	43	12%
②	思う	196	54%
③	その他	12	3%
④	無回答	112	31%

②-1	青年就農者の候補はいる。	14
②-2	青年就農者の候補はいない。	169



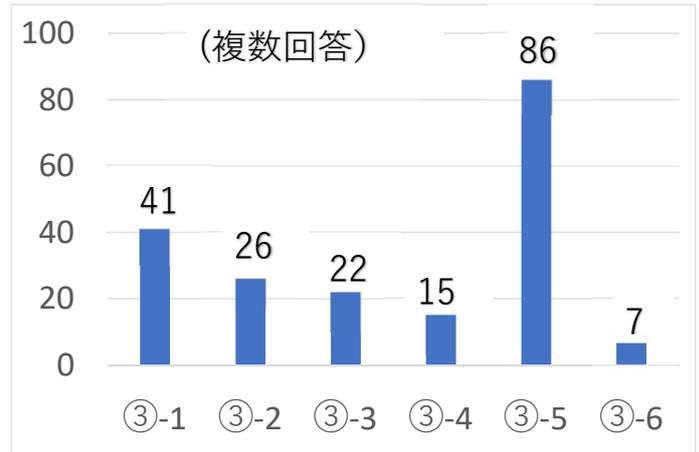
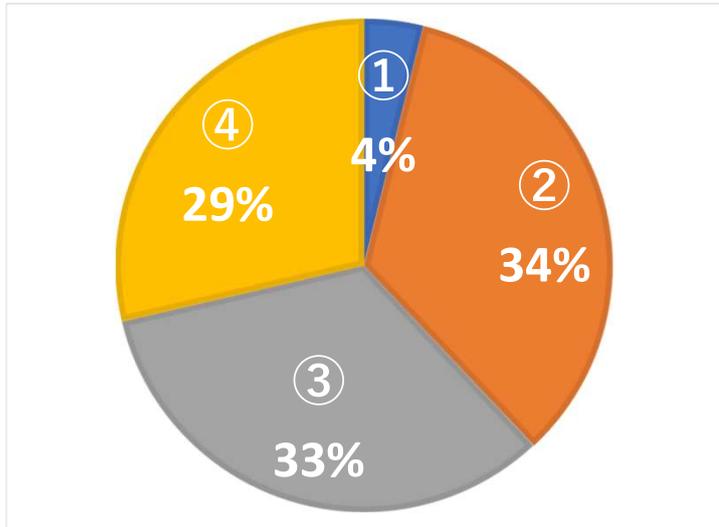
Q6 あなた自身の経営は、地域の中でどういう位置付けだと思いますか。			
①	地域の中心となる経営体である。	3	1%
②	今は地域の中心となる経営体ではないが、将来的に目指したい。	20	6%
③	今は地域の中心となる経営体ではなく、将来的にも考えていない。	211	58%
④	その他	20	6%
⑤	無回答	109	30%



**Q7 あなた自身の農業に対する考え方を教えてください。**

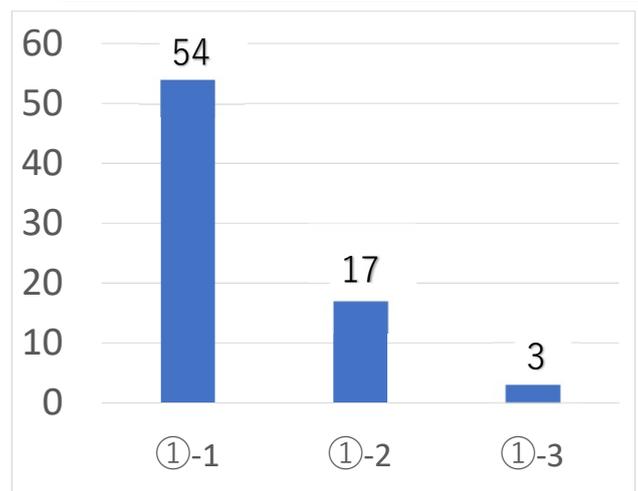
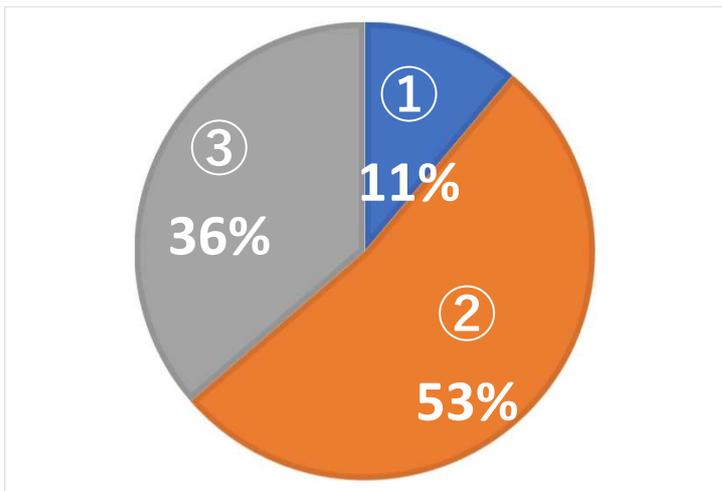
Q7-1 農地に対する考え方			
①	農地の受け手となる（規模を拡大する）	14	4%
②	現状維持	124	34%
③	農地の出し手となる（規模を縮小する）	121	33%
④	無回答	104	29%

③-1	自給的な農業か集約型の農業を続ける	41
③-2	農業法人や集落営農組織の取り組みに参加する	26
③-3	畔や水路や獣害防止柵など管理作業に参加する	22
③-4	農産加工や販売活動に参加する	15
③-5	農業を辞める	86
③-6	その他	7

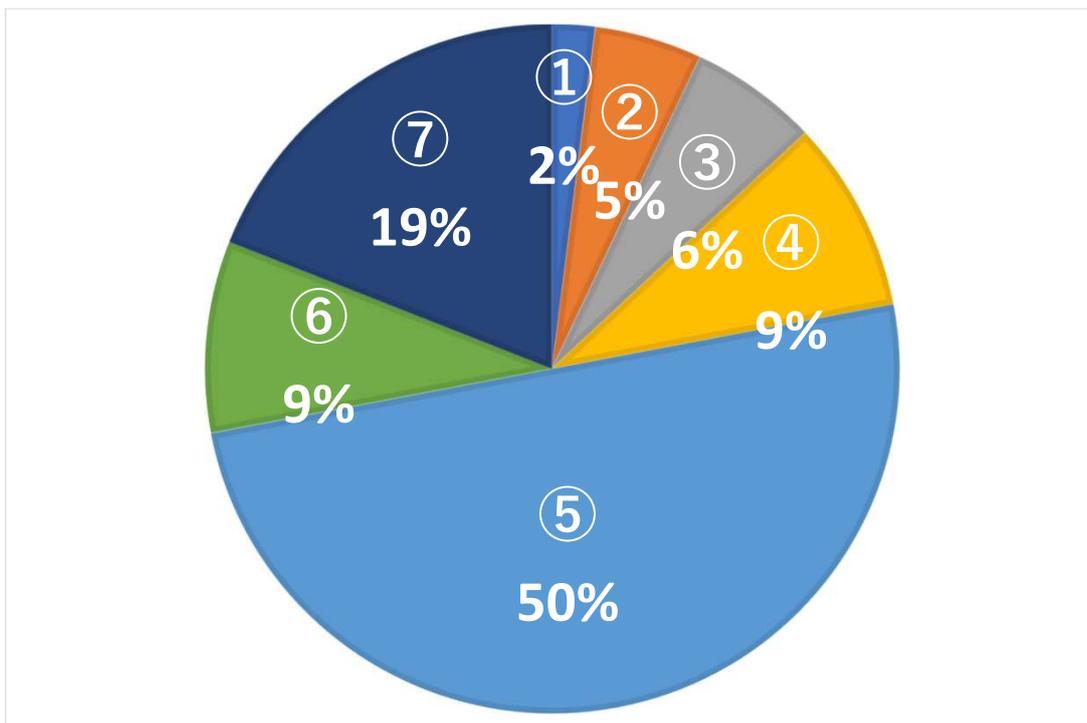
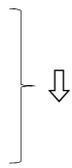


Q7-2 農業後継者に対する考え方			
①	農業後継者の目処はついている	41	11%
②	農業後継者の目処はついていない	190	52%
③	無回答	132	36%

①-1	個人の担い手（家族・親戚・知人など）	5
①-2	地域内の組織（農業法人・集落営農など）	17
①-3	その他	3



Q7-3 今後のご自身の経営についての考え方			
①	経営規模を拡大する	9	2%
②	経営の柱となる部門（作目）を転換する	18	5%
③	収益（付加価値）を高めるため加工・販売等の事業を強化する	20	6%
④	一層の省力化や低コスト化に努める（集落営農による農作業効率化を含む）	31	9%
⑤	特に何も考えていない	181	50%
⑥	その他	34	9%
⑦	無回答	70	19%



(1)	雇用労働力を活用する	31
(2)	生産・加工・販売で他の経営体や受託組織との連携を強化する	51
(3)	農地中間管理機構を活用する	32
(4)	その他	16

